



あいこうか

平成22年
2010
MARCH
No.114

3/15



CONTENTS

- 16 ものづくりいか
 - 11 情報のまご
 - 8 元氣なまちかど
 - 4 JR草津線全線開通120周年
記念列車「あすか」運行
 - ふれ愛甲賀ふうせんバレーボール大会
甲賀市工業会セミナー
寺庄子ども会植栽栽培 ほか
- 広がる支えあいの輪
～在住外国人へ物資提供を～

▲ ジュニアポリスによるひなまつり交通安全街頭啓発
(関連記事は9ページ)

広がる支えあいの輪 在住外国人へ物資提供を

長引く不況により、働く場の確保が難しい状況が続いています。雇用環境の悪化が続き、日本人だけではなく、海外から働きに来ている人にも厳しい状況で、市内で暮らす外国の方も例外ではありません。

そうした中、市内でも社会福祉協議会や国際交流協会などが連携、市内にお住まいの外国の方を支援する活動が始まっています。

生活に困窮する 外国人が急増 緊急支援を

当市には製造業を中心とした企業が多いことから、市内で住まわれる外国人の数も増加傾向にありました。市内に在住する外国の方は、平成21年12月末で2,863人となっており、市内人口の約3%を占めています。

しかし、当市にお住まいの外国人

の数は、一昨年秋の世界同時不況以降減少しはじめ、昨年1年間で380人の減となりました。仕事を求めて他の県に転出された方、帰国を余儀なくされた方など、減少の理由はさまざまです。また、市内にお住まいの外国人の中には、今なお仕事が見つからず生活に困っており、れる方もいます。

これに対応するため、昨年1月には、県域の支援組織として「しが外国籍住民支援ネットワーク」が設立され、外国の方の生活を支援するための物資提供を呼びかけるなどの活動が始まりました。

皆さんから集まった 善意 850人も の外国人へ

現在、市内では、市社会福祉協議会が物資提供を呼びかけ、市国際交流協会などを通じて、外国の方へ提供されています。

市社会福祉協議会の各地域福祉活動センターには、昨年5月から今年2月までの間に、米約1,000キロ、即席めん約150個などの食品や、紙おむつ、洗剤、文具などの生活用品が集まりました。これらの物資は、市国際交流協会や甲賀・湖南人権センターを通じて、延べ850人もの外国の方に届けられました。



▶歳末たすけあい募金により購入されたお米

▼昨年の国際交流フェスタの様子



歳末たすけあい募金 で児童・生徒らに辞 書を配布

また昨年末に実施された歳末たすけあい募金の一部も外国人のための支援金として活用され、お米と外国語の辞書が購入されました。

購入されたお米20俵は、市国際交流協会を通じて120人の方に配布されたほか、辞書（ポルトガル語など）54冊も同協会から教育委員会を通じて市内の小中学校の外国籍児童・生徒らに配布されました。



◀ 皆さんから集められた支援物資

今後、児童・生徒らが授業で使用するほか、指導にあたる先生方にも有効に活用されることが期待されます。



▲「授業で活用を」と外国籍児童・生徒らに贈られた辞書

引き続き支援物資を募集

市内で支援活動を展開される団体では、引き続き、次の物資の提供を呼びかけています。

●**収集物資**／米、小麦粉、即席めん（袋・カップどちらでも可）、パスタ、缶詰類、砂糖、食料油、紙おむつ、粉ミルク など

※物資を提供いただける方は、お近

さらなる支援へ

こうした物資の提供により、多くの外国の方が助かっておられます。また、国や言葉の違いを越え、助け合い、支え合い、外国の方が安心して地域で生活できるよう、各機関・各方面でさまざまな取り組みが行われています。

しかし、市国際交流協会事務局長のおおかわらよしこは、「外国人の中には、言葉の壁もあり、仕事が見つからず悩んでいる方もおられます。ピンチだからこそ支え合うことが大切ですが、物資提供は一時的な支援にすぎません」と話されます。また大河原さんは、「外国の方をとりまく地域の課題は多く、これからも皆さんとともに、お互いに助けあい、活かしあう取り組みを考えていきたい」と続けられました。

外国人支援活動が進む一方で、今後のあり方も課題となっているようです。

くの地域福祉活動センターまでご連絡ください。

問い合わせ

甲賀市社会福祉協議会 地域活動支援部
☎ 62-80855 ☎ 63-2021

幼稚園・保育園の適正規模及び民営化等に関する基本的な考え方答申される

甲賀市幼保検討委員会から、2月22日に「甲賀市幼稚園保育園の適正規模及び民営化等に関する基本的な考え方」についての答申がありました。

この委員会では、次代を担う乳幼児が恵まれた環境の中で、就学前の教育・保育を受けることを主眼におき、適正規模や適正配置、さらには民営化のあり方について、客観的な観点から調査・検討を重ねていただきました。

教育委員会では、この答申を受け、今後の具体的な方策を検討していきます。

問い合わせ こども未来課 ☎ 86-8179 ☎ 86-8380



JR草津線の全線開通120周年を記念し、2月20日に記念列車が運行されました。今回、運行された記念列車はジョイフルトレイン「あすか」で、30年ほど前まで草津線を走っていたディーゼル機関車「DD51」がけん引しました。今月号では、記念列車が甲賀路を走る様子やお祝いムードで盛り上がった地元の様子などを写真でお知らせします。

が甲賀路を走る

中嶋市長らが 出発のテープカット

記念列車が出発する草津駅には、約500人の方が詰めかけ、出発の前に中嶋市長らがテープカットで祝いました。

草津駅長の合図で、忍者がデザインされた記念のヘッドマークを付けたディーゼル機関車が力強く動き出すと、懐かしいDD51の姿を写真に残そうと鉄道ファンや沿線の皆さんが一齐にシャッターを切っていました。



▲テープカットで祝う関係者

記念列車の撮影スポット に鉄道ファン集まる

記念列車が走るときには、多くの鉄道ファンの皆さんが絶好

の撮影ポイントを探されます。

今回、皆さんに選ばれたのは、水口町高山から岩坂の付近で、草津線らしい場所です。列車の全景が撮影できるといふ条件がぴったり合ったようです。

また、記念列車が停車する駅では、列車と一緒に写真撮影される方も多くおられました。



▲多くの鉄道ファンが駆けつけた水口町高山地先

甲賀駅では、地元そばを、 甲南駅では、イルミネー ションで祝う

草津線の120周年は、地域の歴史とともにあります。

通勤や通学をはじめ、買い物や旅行など、大切な交通手段として、これまでも多くの方に愛され、親しまれてきました。

共に120周年を祝おうと甲

▼豊かな自然の中を駆け抜ける記念列車とそれを撮影する鉄道ファンの皆さん



▼駅には記念撮影する地元の人たちの姿も(甲南駅)



JR草津線全線開通120周年

記念列車「あすか」

賀駅では、同駅を育てる会の皆さんが地元産のそば粉を使ってのそばの手打ち実演・販売を行い、また、深川まちづくり委員会の皆さんが甲南駅前にイルミネーションを飾り付けるなど、市内はお祝いムードに包まれました。

▼甲賀駅では、甲南の岩田徹さんが、そばの手打ちを実演



▲深川まちづくり委員会による甲南駅前のイルミネーション

車内では甲賀忍者らが沿線の魅力をPR

▼甲賀忍者が乗客の皆さんをおもてなし



運行された記念列車

の車内には、特別に甲南町商工会の皆さんが甲賀忍者に扮して乗車。特産の黒米で作ったおこわやおむすびを配り、甲賀市の魅力をPRしました。

また県酒造組合の皆さんも草津線沿線の地酒をPR、心温まるおもてなしは乗客の皆さんにも喜ばれました。

120周年を契機にさらなる利用にご協力を

今回の記念列車を企画したのは、当市も加盟する滋賀県草津線複線化期同盟会です。同会をはじめ、当市では、今回の120周年を契機に、草津線の利便性向上につながる複線化に向けたさらなる取り組みを進めます。

早期の複線化のためには、何よりも多くの皆さんが草津線を利用いただくことが重要です。地球環境にも優しい公共交通の利用を地域一丸となって進めましょう。





▲心肺蘇生を体験する子どもたち



**宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。**

宝くじは、広く社会に役立てられています。

2月20日、財団法人自治総合センターの助成を受け、大原小学校で、小学生を対象に、防災に関する学習会「地域防災スクール」を開催しました。

地域防災スクール モデル事業を実施

この事業では、テントやバルーン投光機、発電機、非常食を購入し、参加者の方に避難所の体験、非常食の試食をしていただきました。

消防庁長官定例表彰 永年勤続功労章受章

このほど本市消防団甲南方面隊長の藤井日出男氏が永年勤続功労章を受賞されました。

この賞は、永年勤続し、勤務成績が優秀と認められた消防団員に消防庁長官から贈られるもので、3月5日には東京の日消ホールで表彰式が行われました。

藤井隊長には、これからも他の団員の模範として、ますますのご活躍が期待されます。



▲甲南方面隊長 藤井 日出男 氏

一時預かり保育事業のご案内

保護者の方の仕事や病気・育児疲れ等により、断続的または緊急・一時的に保育を必要とする場合にお子さんをお預かりします。

対象 6か月～小学校入学前の甲賀市に住民登録のある保育園に通っていないお子さん
(市外の方は特別な必要がある場合のみの利用となりますので、まずはお問い合わせください。)

利用料金 年齢・利用時間によって異なります。

《私立園》【4月から一部内容が変わります】

利用手続き 登録制(登録年度1年間有効)

利用期間 理由に関わらず、1か月に14日以内でご利用いただけます。

利用時間 平 日…8:30～16:30
土曜日…相談に応じます(緊急時等)

実施施設 *お問い合わせ等は直接以下の対象園にご連絡ください。

社会福祉法人ひまわり会 水口北保育園
☎ 62-1085 ☎ 63-8617

社会福祉法人甲南会 甲南のぞみ保育園
☎ 86-0878 ☎ 86-0740

《公立園》

利用手続き 申請制(緊急保育サービスの場合を除き、利用希望日7日前までに申請)

利用期間 理由により、ご利用いただける期間が定められています。

利用理由	利用期間
非定期型保育サービス(仕事等)	週3日以内
緊急保育サービス(急な入院等)	緊急理由発生日を含む14日以内
リフレッシュ利用サービス(気分転換等)	週1日以内

利用時間 平 日…実施施設の開園時間において8時間を限度

土曜日…9:00～12:00

実施施設 *お問い合わせ等は直接以下の対象園にご連絡ください。

水口子育て支援センター ☎/☎ 65-5511

土山 保育園 ☎/☎ 66-0165

甲賀西保育園 ☎ 88-2242 ☎ 88-2248

甲南東保育園 ☎/☎ 86-2420

信楽 保育園 ☎/☎ 82-0427

4月1日から国の保育所徴収金基準額が改正されます

本年4月1日から国の保育所徴収金基準額が改正されます。

改正内容は、保育料の算出根拠となる所得税額の上限額区分の改正ですが、今回の改正により本市でも新たな階層の設定を予定しています。

改正の対象となるのは、現在の徴収階層がD7階層(前年の所得税額が413,000円以上の世帯)以上の方です。詳細は、本紙4月1日号でお知らせしますのでご確認をお願いします。

財政健全化のため、 人件費の独自削減へ

厳しい財政状況の中、当市の平成22年度予算（一般財源ベース）は、5年連続で緊縮型予算となる見込みです。

国や県の交付金の削減が進む中、市では限られた財源で市民生活を守り、また新たな課題への対応のために、真に必要な施策の選択と集中に努めながら、健全財政の基盤を確立しなければなりません。

市では、財政状況と基盤強化のための内容を本紙9月15日号でお知らせしていますが、さらに人件費についても見直しを進めてきました。

その結果、これまで実施してきた特別職の給料カットに加え、平成22年度予算編成に向け、全職員を対象とした期末勤勉手当の独自削減に取り組むこととしました。

全職員を対象に期末勤勉手当を削減

―特別職給料カット―

管理職員の手当カットも引き続き実施―

新たに約1億4,600万円を捻出

市では、これまでも厳しい財政状況に対応するため、平成18年度から同21年度まで、特別職の給料カット（21年度は、市長10%、副市長・教育長8%）と管理職員156人の管理職手当のカット（21年度は、部次長級15%、課長級13%、課長補佐級10%）を実施しています。

今回は、特別職においては、これまでの給料カットを引き続き行い、加えて新たに期末手当の20%カットを実施します。

また、職員においては、これ

までの管理職員の管理職手当の

カットに加え、新たに全職員の期末勤勉手当のカット（部次長級16%、課長・課長補佐級13%、係長・主査級6%、主事級・現業職0.5%）を実施します。

今回の削減は、平成22年度予算（案）に反映させることとし、その内容による予算案などを現在開会中の市議会に提案しています。

なお、これらの人件費の独自削減によって、新たに約1億4,600万円の財源を捻出できることとなります。

平成22年度から

し尿くみとり券が 甲賀市共通券に変わります

現在のし尿くみとり券は、旧町ごとに色分けしていますが、平成22年度から、甲賀市内で共通の券に変わります。

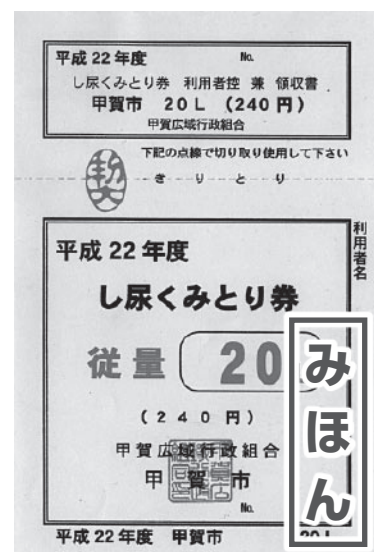
既にお手持ちの券についても、引き続きご使用いただけますので、お手持ちの古い券からご使用くださいますよう、よろしくお願いします。

※20L券・100L券が黄色に変わります。なお、臨時券は現行通り緑色です。（料金や券種に変更はありません）

問い合わせ

甲賀広域行政組合 衛生センター
甲賀市生活環境課

☎ 62-5454 FAX 62-3661
☎ 65-0690 FAX 63-4582



▲新しいし尿くみとり券



「ふれ愛、ささえ愛、 笑い愛」で仲間の輪広がる

ふれ愛甲賀ふうせんバレーボール大会

障

がいの有無に関係なく、老若男女の誰もが楽しめるスポーツを、と開催されている「ふれ愛甲賀ふうせんバレーボール大会」。今年も2月21日に土山体育館で開催されました。この大会は、市身体障害者更生会が主催するもので、今年2回目を数えました。

市内はもちろん市外からも多くの参加があり、皆さんはコートいっぱいを駆け回り、笑顔が体育館に広がっていました。

ふうせんバレーボールは、バドミントンのコートを使い、6人1組で対戦するもので、ボールはゴム風船、誰もが楽しめるスポーツとして広がっています。



▲楽しみながらも真剣にプレーする参加者の皆さん

経営基盤強化のために

～甲賀市工業会がセミナーを開催～

市 内に事業活動拠点を有する企業で設立された甲賀市工業会。現在は、約90社が加盟、各企業の経営基盤強化と地域社会への貢献を目的に活動されています。

厳しい社会情勢の中、確かな経営基盤強化を進めようと2月25日に市工業会新春セミナー2010が開催されました。

当日は、(株)産業タイムズ社の取締役社長 泉谷 渉氏が「環境エネルギー革命が日本の最大の追い風」と題して講演、参加された企業の皆さんもメモを取るなど、熱心に聞き入っていました。

セミナー後には、企業間の情報交換の場が持たれました。情報交換会には、中嶋市長も参加、市内企業の経営状況など市内の各企業を取り巻く現状を聞かせていただく機会とさせていただきます。



▲セミナーでの講演会。参加企業の皆さんも熱心に聞き入っていました

子どもたちが椎茸栽培 ほだ木づくりを体験

～寺庄区子ども会～

椎

茸はどうやって栽培するの？という子どもたちに椎茸栽培を経験させてあげたいと、2月14日、甲南町寺庄区の子ども会のみんなが椎茸のほだ木づくりを体験しました。

この事業は、同地域内で組織される「創造の森を良くする会」の支援で実現したもので、約30名の子どもが参加しました。

当日は、創造の森を良くする会の皆さんがほだ木に穴を開け、子どもたちが菌の植え付けを担当、熱心な作業に用意したほだ木への植え付けもあつという間に終わりました。

少し肌寒い日でしたが、貴重な経験に子どもたちも大喜び、秋の収穫が今から楽しみで仕方ないようでした。



▲熱心に菌を植え付ける子どもたち

「元気が出る」ヘッドマーク電車が走る

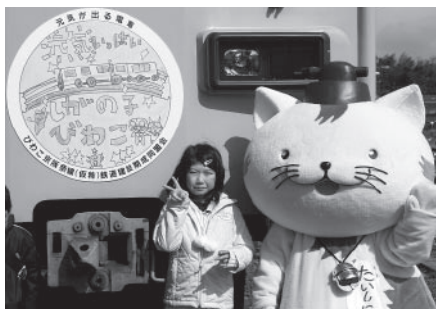
～びわこ京阪奈線（仮称）鉄道建設
期成同盟会～

★びわこ京阪奈線（仮称）を実現しよう！
びわこ京阪奈線は、米原から湖東、東近
江および甲賀市を經由し、京都南部に至る
鉄道建設構想です。

近 江鉄道と信楽高原鐵道の
ヘッドマークデザイン募
集で、甲南中部小学校5年の橘
咲希さんの作品が優秀賞に選ばれ
ました。

この募集は、県内小学5・6年
生を対象として、鉄道に親しみ沿
線地域のマイルール意識を高め鉄
道の利用促進につなげることを目
的に実施されたものです。応募総
数522点の中から橘さんの作品
のほか4点が優秀作品に選ばれ、
2月27日に近江鉄道の八日市駅
ホールで表彰式が行われました。

「元気が出る電車」をイメージ



▲優秀賞に選ばれたヘッドマークと橘さん

詳しくは、びわこ京阪奈線（仮称）鉄
道構想ホームページ（http://www.pref-
shiga.jp/kakuka/h/kotsu-s/biwako-
keihanna.html）をご覧ください。

ジュニアポリスが安全運転呼び掛け

～ひなまつり街頭啓発～

桃 の節句を前に、警察官の制
服姿のジュニアポリスが3
月2日、量販店でひなあられを配
りながら交通安全を呼びかけまし
た。この「ひなまつり交通安全街
頭啓発」は、甲賀湖南交通安全協
会と甲賀警察署が行ったものです。

ジュニアポリスに扮したのは大
原にこの園の5歳児28名。店の
出入り口に整列し、園児のメッ
セージ入りのひなあられと交通事
故防止運動の啓発チラシ100
セットを買い物客に配りました。



▲ひなあられを手渡ししながら買い物客に交通安全を呼び掛けるジュニアポリス

園児らが「安全運転お願いします」
とひなあられを手渡すと、買い物
客らは「ありがとう」と笑顔で受
け取っていました。

災害時の応援協定 NPO法人甲賀ユートピアネットワークと市が締結

市内で大規模な災害が発生したときの道路や河川などの迅速な復旧は、災害の拡大抑制や安全な避難ルートの確保などのために重要です。そのため、市では、これまで各方面の民間団体と災害時応援協定を締結、災害に強いまちづくりを進めています。

こうした中、市では、NPO法人甲賀ユートピアネットワークとの間で災害時応援協定を締結、今後、救援活動に力強い支援をいただけることとなりました。

同ネットワークは、甲賀・湖南両市の建設関連企業により、昨年12月に設立された特定非営利活動法人で、両市地域での環境保全と地域安全、緊急災害時の救援活動などを目的とされています。

今後、災害発生時には、必要に応じて災害応援救援活動を要請、公共施設（道路や河川）などの復旧、人命救助、応急仮設住宅の建設など多方面で支援いただくことになりました。



▲協定書に調印、甲賀ユートピアネットワーク代表の山中氏（右）と中嶋市長（左）

健(検)診に行こう！ 「早期発見・早期治療につとめましょう」

皆さん健(検)診を受けていますか？

生活習慣病やがん等の早期発見・早期治療には、定期的に健(検)診を受けることが重要です。特に乳がんでは、受診率の高い欧米は減少傾向ですが、日本ではまだまだ検診を受ける方が少なく、年々乳がんが増加しています。

4月には新しい健(検)診カレンダーが配布されます。早期発見につなげるために、皆さんもセルフチェックや定期検診を心がけましょう。

健康推進員は地域の皆さんの健康を応援し、元気になってもらう活動として、各地区で健(検)診の啓発をしています。

水口支部推進部の活動を紹介します

区長さん、組長さんの協力をいただき、下記の活動をしています。

- 健(検)診啓発・紹介ポスター
- チラシを配布する
- およびチラシの作成
- 健(検)診の説明、声かけ
- ポスターを各地区に掲示



ポスター(チラシ)を見て健(検)診にきたよ

有線で言ってもらって健(検)診カレンダーを見たらわ



声をかけてもらったから健(検)診にきたよ

勧めてもらった健(検)診で、早く病気が見つかったよ。受けてよかったわ。勧めてくれてありがとう！



こんな住民の声を聞いて活動にやりがいを感じています。

問い合わせ 健康推進連絡協議会事務局(保健介護課) ☎ 65-0703 ☎ 63-4085



家庭教育 子育て・親育ち講座 ～教育の出発点は家庭から～

第12回

育ちあう家族
～ピンチのときこそ
家族の絆がためされる～



子育てに疲れたとき、あるいは家族のことで迷ったときに、あなたの話を聞いてくれる人はいますか？

家族構成はそれぞれであっても、子育てに直面している人が「孤立しない」ことが、子育てで不安や不満をつのらせないポイントです。家庭教育や子育ての支援事業などに参加することで、気持ちを切り替えたり、他の子育て方法を参考にすることもできます。

また、困ったときには一人でがんばりすぎずに、信頼できる子育ての先輩に話してみたり、市の子育て支援センターや家庭児童相談室(※)に相談することもできます。

子育てに不安や悩みはつきものです。時には苦しみを伴うことさえあるかもしれませんが、でも、ピンチのときは家族の絆を結びつけるチャンスでもあります。子どもを育てながら、親もまた成長していくことを実感

できるからです。

親子の数だけ子育ての方法やルールはあると思いますが、その中で、“これだけは守りたい”という子育てのルールをおさえながら、あとは家族の形にあわせながら無理をせず、けれどたゆまずに子どもと向き合っていく…そんな親の姿勢が家族の絆として子どもに伝わっていくのではないのでしょうか。

一部引用：「家庭教育手帳」(文部科学省)

※甲賀市家庭児童相談室 ☎ 65-0660
月～金 9:15～16:00

●「子育て・親育ち講座」は4月から隔月1日号での掲載となります。

問い合わせ こども未来課 家庭教育振興係
☎ 86-8171 ☎ 86-8380

お知らせ

要介護認定・要支援認定
更新手続きのご案内

現在、要介護・要支援認定を受けておられる方で介護保険被保険者証に書かれている有効期間が平成22年3月31日までの方には、更新申請書を2月初旬に送付しました。今後も継続して介護保険サービスの利用をご希望の方で、更新申請手続きがお済みでない方は、3月31日(水)までのなるべく早い時期に最寄りの支所又は市民窓口センター、水口社会福祉センター内保健介護課で手続きを行ってください。

◎保健介護課 介護保険担当

☎65-0699・0697
☎63-4085

催し

水口藩加藤家文書調査報告
会・ロビー展

◎講演会

日時 3月27日(土)13時30分～16時

場所 水口図書館2階学習室

講師 藤井譲治氏(京都大学大学院教授)

内容 水口藩主加藤家伝来の古文

書調査(平成18～21年度)についての報告解説

◎ロビー展

期間 3月15日(月)～30日(火)

10時～18時(木・金休館)

場所 水口図書館・歴史民俗資料館ロビー

内容 幕府御内書や朱印状など代表的な古文書を展示

※いずれも無料

◎歴史文化財課

☎86-8026 ☎86-8216

第13回あいの土山斎王群行

「雅やかな斎王による禊ぎや平安時代の絵物語を再現」

日時 3月28日(日)11時30分～16時

場所 大野小学校・垂水斎王頓宮跡

(雨天時はすべて大野小学校体育館)

11時30分 禊ぎ群行(大野小学校

体育館前・夢の小川)

12時 禊ぎ式(夢の小川)

12時30分 お発ち式(大野小学校

体育館)

13時30分 斎王群行(旧東海道)

14時 道中舞(市場区民広場)

14時40分 道中舞(前野集会所西

広場)

15時40分 お着き式(垂水斎王頓

宮跡)

内容 斎王による禊ぎ式や可愛らしい童女によるお発ち舞、華やかな道中舞を繰り広げながら現存する唯一の国史跡「垂水斎王頓宮跡」

夜空旅人(天体観望会)
「春の空で遊ぶ動物たち」

日時 3月27日(土)

19時30分～21時30分

場所 かふか生涯学習館

定員 先着25名

申込方法 電話にて左記まで

※天候により中止する場合あり

◎かふか生涯学習館

☎88-4100 ☎88-5055

信楽高原鐵道ウォーキングツアー
畑の都しだれ桜としがらきの
里山ウォーク

開催日 4月10日(土)・14日(水)

募集人数 各日先着50名

参加費 500円(コース上、別

送バス代500円必要)

集合時間 信楽駅に10時集合(信

楽高原鐵道をご利用ください)

申込締切 各開催日の1週間前

申込方法 電話またはFAXで下記

まで

◎信楽高原鐵道(株)

☎82-4366 ☎82-3333

(受付9～17時)

にんくる土曜塾

じどうかん まるごと体験

内容 児童館ってどんなところ? なにがあるの? っていう人は一度見に来てください。いろんなおもちゃやゲームで遊んだり、リサイクル工作や簡単おやつを作ったりして楽しみましょう。

日時 4月24日(土)9時30分～11時30分

場所 にんくる児童館(相模教育

集会所)

持ち物 牛乳パック2～3個

参加費 150円(おやつ材料費)

定員 25名

申込締切 4月17日(土)

◎にんくる児童館(相模教育集

会所)

☎88-5692 ☎88-5696

健診(検診)カレンダーを
ご活用ください

平成22年度各種健診(検診)の日程は3月中旬～下旬に配布する「健診(検診)カレンダー」に1年分掲載します。

健診(検診)カレンダーは区・自治会を通じて世帯ごとに配布します。区・自治会に加入されていない方は、市役所各支所・保健センターに置いてありますのでご利用ください。

◎保健介護課

☎65-0703 ☎63-4085

家庭教育のコーナー



4月の行事予定

乳幼児期の子どもを持つ保護者の方が、親子の絆を深め心豊かな子どもを育てていくことを応援するため、市内の施設でいろいろな事業を行っています。

乳幼児おはなし広場

▶乳幼児おはなし広場（同じ内容で2回開催）

10:30～10:50、11:00～11:20

27日（火）水口図書館

問…こども未来課

☎ 86-8171 ☎ 86-8380

児童館での催し

▶かえで子育て広場（甲南） 10:30～11:30

15日（木）かえで会館

『楽しいおりがみ』

持ち物／おりがみ10枚程度、のり、はさみ

対象／市内在住の0～3歳の未就園児とその保護者

定員／先着15組（要申込）

問・申…かえで会館

☎ 86-4363 ☎ 86-4958

※参加対象は市内の未就学児とその保護者です。どの地区の活動にも参加していただけます。

※講座の詳しい内容については各担当に、お問い合わせください。



甲賀市ブックスタート事業

対象・市内在住の4か月児とその保護者

場所・各地域の保健センターで実施される4か月健診のとき

内容・絵本の読み聞かせと絵本の配布
「いないいないばあ」と「がたんごとんがたんごとん」のうち、どちらか1冊を選んでいただきます。



※ブックスタートは、赤ちゃんに保護者に絵本を開く楽しい体験といっしょに絵本を手渡し、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる事業です。

赤ちゃんが愛情いっぱい言葉を受けながら健やかに育まれるように、その成長に関わる人の心安らぐ子育ての時間となるように、ゆったりとした『あたたかいことばの時間』をすごしましょう。

問い合わせ こども未来課 家庭教育振興係

☎ 86-8171 ☎ 86-8380

募 集

サントピア水口 勤労青少年ホーム 春の教室受講生募集

教室名

◎英会話（10名） 2、700円

4月14日～7月7日

水曜日 19～21時・全12回

◎エアロビクス（50名） 2、000円

4月15日～7月8日

木曜日 19～20時・全12回

◎陶芸（12名） 6、500円

4～7月の毎月第3木曜日

19～21時・全4回

◎料理（20名） 9、200円

4月16日～7月9日（4月30日は休み）

金曜日 19～21時・全12回

◎パワーヨガ（23名） 1、500円

4月16日～7月16日（4月30日、5月7日は休み）

5月7日は休み

金曜日 20～21時・全12回

対象 4月1日現在で15歳以上35歳以下の方（中・高生は除く）

申込方法 勤労青少年ホーム窓口

まで直接申し込み（電話、代理申込不可）

申込受付 3月23日（火）～4月8日（木）（土・日は除く、9～21時）

※申し込みに必要なもの等、詳しくは左記まで

問 勤労青少年ホーム

☎ 63-26062 ☎ 63-6788

国勢調査の統計調査員募集

5年に一度の国勢調査が、今年の10月1日に全国一斉に実施されます。市では、この国勢調査を実施するために調査員としてご協力いただける方を募集します。

仕事内容

①調査員説明会に出席

②担当調査区の確認

③調査関係書類（地図、名簿等）の作成

④担当調査区内の世帯に調査票を配布

⑤後日、配布した調査票を回収

⑥回収した調査票を整理点検、市に提出

応募資格

・20歳以上の市内在住の方

・税務・警察・選挙等に直接関係のない方



・調査で知り得たことなどの秘密を保持できる方

・責任をもって事務を遂行できる方

調査員への報酬

国の基準により支給

（1調査区（およそ50～70世帯））

詳しくは左記までお問い合わせください。

やう。

問 企画政策課 企画政策担当

☎ 65-0670 ☎ 63-4554

子育て支援センターだより

4



●お住まいの地域でお互いに顔見知りになり、情報交換、仲間づくりをしていただくために、各支所エリアの方を対象としている事業があります。各支援センターにお問い合わせください。

お茶、タオル、着替え、帽子など、各自必要な持ち物をお持ちください。



水口子育て支援センター

☎/📠 65-5511

赤ちゃん広場

日時▶13、27日(火)10:00~11:30

ぴよんぴよん広場

日時▶7、21日(水)10:00~11:30

キッズランド

日時▶6日(火)10:00~11:30

オープンルーム

日時▶8、22日(木)・13、27日(火)
13:00~15:00
14、28日(水)9:30~11:30



土山子育て支援センター

☎ 66-0375 📠 -

赤ちゃん広場

日時▶14日(水)10:30~11:30

ぴよんぴよん広場

日時▶16日(金)10:00~11:30

キッズランド

日時▶6日(火)10:00~11:30



甲賀子育て支援センター

☎ 88-8115 📠 88-8145

赤ちゃん広場

日時▶9、23日(金)10:00~11:30

ぴよんぴよん広場

日時▶20、27日(火)10:00~11:30

キッズランド

日時▶6日(火)10:00~11:30



甲南子育て支援センター

☎/📠 86-0949

赤ちゃん広場

日時▶13、20日(火)10:00~11:30

ぴよんぴよん広場

日時▶12、26日(月)10:00~11:30

キッズランド

日時▶6日(火)10:00~11:30

おはなし会

日時▶15日(木)10:00~11:30



信楽子育て支援センター

☎/📠 82-2799

赤ちゃん広場

日時▶1、15日(木)10:00~11:30

ぴよんぴよん広場

日時▶9、23日(金)・14日(水)・27日(火)
10:00~11:30

じいじ&ばあばと遊ぼうひろば

日時▶2日(金)10:00~11:30

パパッとあつまれ!

日時▶24日(土)10:00~11:30



子育て支援センターでは 地域の子育ち・子育てを応援しています

子育て支援センターは、乳幼児期のお子さんと、子育て中のお母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんが、ホッと安心できたり、元気がでたり、子育ての仲間と出会うところとあります。

市内在住の方ならどなたでも利用できます。お気軽におこしください。

子育て相談

子育ての悩みや不安など、どんなことでも一人で悩まずご相談ください。(電話・ファックス・来所いづれでも結構です。)

子育て広場

誰でも気軽に参加でき、ふれあえる広場です。季節のあそびを楽しんだり、身近な地域への出前広場もしています。お父さんの参加も心よりお待ちしております。

- ・赤ちゃん広場………0~1歳の子どもとその保護者
 - ・ぴよんぴよん広場…1~2歳半の子どもとその保護者
 - ・キッズランド………2歳半~3歳の子どもとその保護者
- ※対象の年齢を分けていますが、おおむねの年齢です。「うちの子どうか?」と思われるときは、各支援センターへお問い合わせください。

子育て講座

子育て中だからこそ大切にしたい学びの場。子育てのコツや親子のスキンシップの大切さなどを学ぶ講座を開催しています。リフレッシュ講座もあります。(講座によって託児有)

一度のぞいてみて
くださいね!
お待ちしております。



その他に、親同士がゆっくり語り合える子育て仲間との出会いの場、お友達との交流を通して子どもがお互いに育ち合う場としての子育てサークルや、子育てに関するいろいろな情報をお伝えしています。ぜひお気軽におこしください。また、託児をはじめ、子育て支援センター事業のサポートをしていただく「子育て支援サポーター」の養成講座を開催しています。

【お問い合わせは、各子育て支援センターまで】

つどいの広場

「つどいの広場」はおおむね0~3歳の子どもとその保護者が、いつでも気軽に立ち寄れる場所です。毎週火、水、金曜日に甲南青少年研修センターで開催しています。毎回10組ほどの親子が来られて、おしゃべりしたり、遊んだりして過ごしています。

子育てのイライラや不安が少しでも軽くなって、ホッとできて、子育てが楽になるように、皆さんの子育てを応援します。

【お願い】

つどいの広場を利用させていただくための決まりごとがあります。みんなが気持ちよく過ごせるように、まわりへの気配りも忘れないでください。

問い合わせ

社会福祉課 児童家庭支援担当

☎ 65-0705 📠 63-4085

育児ひろばアプリコット ☎ 64-0416

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間／ 10:00～18:00
 電話番号／ 88-7246
 FAX番号／ 88-7005

催し

10 土 14:00～15:00 おはなし会と工作
 24 土 11:00～11:30 おはなし会
 25 日 14:00～15:30 日曜映画会
 「イゴールの約束」

移動図書館	地域	小学校
6	火	大原方面
13	火	油日方面
20	火	佐山方面
27	火	大原方面

甲賀図書館情報館

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間／ 10:00～18:00
 電話番号／ 66-1056
 FAX番号／ 66-1067

催し

10 土 16:00～16:30 おはなし会
 24 土 16:00～16:30 おはなし会

土山図書館

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間／ 10:00～18:00
 電話番号／ 63-7400
 FAX番号／ 63-4737

催し

3 土 14:00～14:30 おはなし会
 17 土 14:00～14:30 おはなし会
 27 火 10:30～10:50 おはなし会
 11:00～11:20 ※乳幼児向け

移動図書館	地域	小学校
12	月	松尾・岩上方面
13	火	柏木・伴谷方面
14	水	伴谷方面
20	火	貴生川方面

水口図書館

らいぶらりん

春の陽気が訪れるこの時期は、人生の節目となるいろいろな別れや旅立ちが待っている時期でもあります。

別れについて書かれた有名な漢詩に、『唐詩選』に収められた于武陵の「勸酒」があります。離れ離れになる親しい友に酒を勧めるこの詩の結句である＜人生足別離＞を、井伏鱒二は『厄除け詩集』（講談社など）のなかで、「サヨナラ」ダケガ人生ダと大胆に意識しました。

この名訳でこの詩はとりわけ人の心に残る存在になりましたが、たとえ名文でなくても、親しい人からもらう言葉や手紙は忘れたいものです。

読みやすい大きな活字の本で出版されている『日本人の手紙』（全10巻、リブリオ出版）では、美空ひばりや山本周五郎などたくさんの著名人の手紙が紹介されていますが、何気ない日常への感謝や決断の想いなど、ひとつひとつの言葉が深く読むものに伝わってきます。

この春、身近に新たな門出に立つ人がいる方、また特に用事が無くても、親しい人に向けて言葉をしたためてみてはいかがでしょうか。

いつかその言葉も、紹介した本のなかの言葉のように、受け取った人の大切な宝物になるのでしょうか。

●甲賀市図書館ホームページ
<http://lib.city.koka.shiga.jp/>

4月図書館だより

■ 休館日 ■ 閉館作業日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間／ 10:00～18:00
 電話番号／ 82-0320
 FAX番号／ 82-3921

催し

1 木 11:00～11:45 おはなし会
 ＊乳幼児向け
 10 土 16:00～17:00 おはなし会
 15 木 11:00～11:45 おはなし会
 ＊乳幼児向け
 18 日 10:00～12:00 子ども読書の日記念
 14:00～16:00 映画会「フランダースの犬」
 24 土 16:00～17:00 おはなし会
 25 日 15:00～16:00 ティータイム・
 ピアノコンサート

※信楽地区の4月の移動図書館の巡回はありません。

信楽図書館

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間／ 10:00～18:00
 （金曜日は21:00まで）
 電話番号／ 86-1504
 FAX番号／ 86-1505

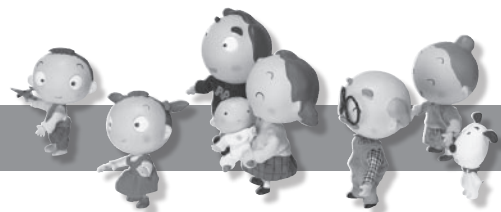
催し

2 金 13:30～15:30 対面朗読
 ＊事前予約要
 10 土 11:00～11:30 おはなし会
 ＊乳幼児向け
 16 金 13:30～15:30 対面朗読
 ＊事前予約要
 18 日 11:00～ おやこでえいがい
 「くらぐも」
 18 日 14:00～ ふるる日曜名画座
 「アポロ13」
 23 金 15:00～15:20 紙芝居を楽しもう
 24 土 14:00～14:30 おはなし会

移動図書館

※都合により変更になる場合があります。
 詳しくは各図書館にお問い合わせください。

甲南図書館交流館



相談は無料ですので、お気軽にお越しください。

人権なんでも相談

人権推進課 ☎ 65-0694 ☎ 63-4582

法務大臣が委嘱した人権擁護委員が、日常生活での悩みごとや心配ごとのほか、地域や職場でのトラブルや差別など、様々な相談に応じます。

- 5日(月) 土山開発センター2階談話室
- 5日(月) 甲賀支所1階相談室
- 8日(木) 水口社会福祉センター2階中会議室
- 9日(金) 信楽開発センター1階会議室F
- 20日(火) 甲南庁舎2階団体室

時間／13:30～16:00

結婚相談

農業振興課 ☎ 65-0711 ☎ 63-4592

市が委嘱した結婚相談員が各地域で結婚を希望される方の相談に応じます。

- 3・17日(土) 水口庁舎南別館1階
甲南農村環境改善センター

時間／13:00～16:00

教育相談

学校教育課(こども教育支援係) ☎ 86-8100 ☎ 86-8196

お子さんに関する悩みごとや困りごとについて、臨床心理士やカウンセラーが相談に応じます。予約制となっています。

問い合わせ受付／土・日・祝日を除く8:30～17:15

場所／甲賀市適応指導教室、土山開発センター談話室、かふか生涯学習館教育相談室、甲南庁舎2階教育研究所、信楽子育て支援センター2階やまびこ相談室

行政相談

生活環境課 ☎ 65-0685 ☎ 63-4582

総務省が委嘱した行政相談委員が国の仕事や特殊法人の業務について相談に応じます。

- 5日(月) 水口社会福祉センター
- 6日(火) 土山開発センター
- 8日(木) かふか生涯学習館
- 16日(金) 甲南庁舎2階団体室
- 21日(水) 信楽開発センター

時間／13:30～16:00

男女の悩みごと相談

相談窓口 ☎ 65-0751

人権推進課 ☎ 65-0695 ☎ 63-4582

家庭や地域・職場での人間関係、男女間のトラブルなど、暮らしの中での様々な悩みごとに応じます。

- 2日(金)・5日(月)・7日(水)・9日(金)・12日(月)・14日(水)・16日(金)・19日(月)・21日(水)・23日(金)・26日(月)・28日(水)・30日(金)

水口庁舎1階人権推進課内相談室

時間／9:00～16:00

※相談方法：電話または面接相談(面接相談は事前予約が必要)

心配ごと相談

甲賀市社会福祉協議会 ☎ 62-8085 ☎ 63-2021

暮らしにかかわる様々な問題について相談に応じます。

- 5・12・19・26日(月) 水口社会福祉センター
- 6・13・20・27日(火) 老人福祉センターフィナンソ土山
- 1・8・15・22日(木) かふか生涯学習館
- 2・9・16・23・30日(金) 甲南庁舎2階団体室
- 7・14・21・28日(水) 信楽開発センター

時間／13:30～16:00

就労相談

商工観光課 ☎ 65-0710 ☎ 63-4087

就職・転職のための情報提供や公共職業安定所への取次ぎを行います。

また、雇用保険の受給者の方の就職活動としてもご利用いただけます。

- 1・15日(木) 清和会館
- 5・19日(月)、8・22日(木) 牛飼教育集会所
- 6・13・20・27日(火) かえで会館
- 7・14・21・28日(水) 梅田会館
- 7・14・21・28日(水) 西教育集会所
- 8・22日(木) 土山支所相談室1D
- 14・28日(水) 伴谷公民館

時間／9:30～11:30

- 2・16日(金) 泉教育集会所
- 2・16日(金) 相模教育集会所
- 2・9・16・23日(金) 信楽開発センター
- 6・20日(火) 宇川会館
- 7・21日(水) 水口中央公民館
- 7・21日(水) かふか生涯学習館
- 9・23日(金) 新城教育集会所
- 9・23日(金) 大久保教育集会所
- 14・28日(水) 上野教育集会所

時間／13:30～15:30



甲賀市の花・木・鳥

旧町で定められていた花・木・鳥は、これからも身近な地域のシンボルとして大切にしていきたいです。

今月の納税等

- 国民健康保険税(12期)
- 保育料・幼稚園使用料
- 介護保険料(12期)
- 後期高齢者医療保険料
- 公共下水道使用料
・農業集落排水施設使用料

納期限は3月31日(水)です。

市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

広報あい こうか

2010.3.15発行 2010年 3月15日号

[No.114]

編集
発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 FAX 0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
(上下水道部)
☎0748-86-8000 FAX 0748-86-8032
(教育委員会)
☎0748-86-8002 FAX 0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 FAX 0748-63-4086

土山支所

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 FAX 0748-66-1564

甲賀支所

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 FAX 0748-88-3104

甲南支所

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 FAX 0748-86-8029

信楽支所

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 FAX 0748-82-3415

「広報あい こうか」がホームページでも
ご覧いただけます!

▶甲賀市ホームページ
<http://www.city.koka.shiga.jp/>

『広報あい こうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。

この広報誌は古紙パルプを配合しています。

ものづくり こうか

NO.12

ジェネリック医薬品のパイオニア 大原薬品工業株式会社

このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されている、ものづくり企業を紹介していきます。



甲賀ボン藏
© 2008 甲賀市工業会

信頼される医薬品を供給

当社の主力製品であるジェネリック医薬品(後発医薬品)は、独占権の切れた先発品に比べ薬価が低いことから、医療費削減に寄与しており、患者さんの個人負担も軽減できる点が特徴です。当社は、原薬から製剤まで一貫製造できるメーカーとして医療機関からも高い評価を受けています。

また弊社は、オーファンドラッグ(希少疾病用医薬品)のメー



▲お話を伺った大原会長

カーでもあります。現在は抗がん剤、抗パーキンソン病治療薬などの製造販売や研究開発を行っております。

患者さんと医療現場の願いにこたえるメーカーとして

健康な生活を続けるためになくはない医薬品。その医薬品の大きな価値を確実に患者さんに届けることが私たちの使命です。

ジェネリック市場は総医療費削減の流れに合わせ順調に拡大しています。最新鋭の生産ラインと厳しい品質管理に加え、意欲的な研究開発や安定した供給網の確立など、効率的な経営によ

り、常に患者さんと医療現場の願いにこたえる医薬品メーカーでありたいと思います。



▲液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計(LC/MS/MS)

(会長 大原 大氏談)

設立…昭和39年11月
従業員数…250名
所在地…甲賀町鳥居野121番地15
TEL 88-2200
FAX 88-2300

甲賀市工業会についての問い合わせ

甲賀市工業会事務局(企業立地対策室)

☎ 65-0709 ☎ 63-4087

編集 後記

2月20日に運行された草津線開通120周年の記念列車を撮りに出かけました。

この日走ったお座敷列車「あすか」は、前の週に関西線ファンが殺到しトラブルがあったばかりの人気車両。撮影スポットには、予想どおり鉄道ファンが詰めかけていましたが、譲り合うように三脚が並べられ、鉄道話に花を咲かせる皆さんで和やかな雰囲気でした。また、こうした現場は初めてで緊張している私にも優しく声をかけてくださり、リラックスして撮影することができました。

残念ながら、今回も別の場所で線路内に立ち入った「撮り鉄」がいたようですが、一部の心無い人の行動に、多くの鉄道ファンも困っているそうです。シャッターチャンス逃すまいという気持ちは皆同じです。心から鉄道を愛する人たちに接し、カメラを持つ一人として、周りへの配慮を常に心がけたいと思いました。 ⑮